

熊本市からののお知らせ

お知らせ 小規模事業者向け「くまもと型応援補助金」を申請受付中です

持続的な成長・発展を目指し、賃上げ原資の確保など経営課題を解決するために必要な経費の一部を支援します。

補助対象事業	事例
①コスト削減	省エネ設備導入・更新など
②生産性向上	ITツール導入および設備のIoT化など
③売上増加	展示会への参加、オンラインの販売設備など
④付加価値訴求	SNSを活用した広告、ロゴ・パッケージ刷新など
⑤人材確保	求人イベント参加、求人広告掲載など

【問い合わせ先】
応援補助金事務局コールセンター(平日9:00~17:00)
☎096-274-2760



くまもと 応援 補助金 検索

お知らせ 令和7年8月豪雨で被災した中小企業者を支援します

令和7年8月豪雨によって被災された中小企業者を対象に、被災した施設などの復旧を支援します。



【問い合わせ先】
被災中小企業者補助金受付センター(平日9:00~17:00)
☎096-237-7680

熊本県 被災中小企業 補助金 検索

お知らせ “県内初” 県営住宅の新たな取り組みを紹介します

子育て支援型住戸を整備しました

県が掲げる「こどもまんなか熊本」の実現に向け、県内の公営住宅では初めて「子育て支援型」の改修に取り組みました。子どもの見守りができる対面キッチンや遮音性の高いクッションフロアなど、子育てに優しい住まいを目指しています。



【改修団地】 県営竜蛇平団地(熊本市中央区帯山) ※4戸(1階3戸、2階1戸)を改修

ペット共生住宅の試行を開始しました

これまでペット飼育を原則禁止してきましたが、ペット飼育による癒し効果が期待されることや入居者からの要望などを踏まえ、「ペット共生住宅」の試行を3月1日から開始しました。飼育にあたってルールを順守いただくことはもちろん、関係機関による飼育指導や相談対応なども実施していきます。



【試行団地】 県営小山田団地(熊本市西区島崎) ※3棟で試行

イベント 「ONE PIECE熊本復興プロジェクト10年展」を開催します!

県と漫画「ONE PIECE」が連携して展開してきた「ONE PIECE 熊本復興プロジェクト」。熊本地震、そしてプロジェクト開始から10年を迎える今年、企画展を開催します。見て、知って、体感する。熊本の復興の軌跡をご覧ください。



期間: 3月20日(金)~5月24日(日)
会場: 熊本県立美術館(入場無料・事前予約制)
【問い合わせ先】 観光振興課 ☎096-333-2158



イベント 「来熊130年記念 漱石とその時代」展を開催します!

夏目漱石来熊130年を記念した展覧会を開催します。漱石が熊本で作った俳句原稿や新収蔵の正岡圭規宛書簡など、熊本で過ごした漱石とその時代について紹介します。



期間: 3月25日(水)~5月24日(日)
場所: くまもと文学・歴史館 展示室1(入場無料)
【問い合わせ先】
くまもと文学・歴史館 ☎096-384-5000(県立図書館代表)



▼ここから下の段は 広告 です。広告の内容については、広告主へお問い合わせください。広告掲載については、株式会社ジチタイドまで。☎092-716-1401

積水製の古い探しています!

約10cmのすき間に身体をはさむ危険!

SPシリーズ

SDシリーズ

ご親戚やご近所にもお持ちの方はいませんか?

リコール|対象品を新品の改良品と無料で交換します

対象製品: 1996年~2002年の販売品

発見例

- 押入れ
- 物置き
- 納戸

0120-011-578

受付時間: 9:00~17:00 (土・日・祝日・年末年始除く)

積水化学工業株式会社 東京都港区虎ノ門2-10-4

積水ポータブルトイレ 検索

県からのたより

2026 令和8年 No.160 春号
【熊本県広報紙】

くまもと四季の食卓・春

豊かな自然に育まれた、多種多様な農林畜産物と、魅力的な食文化を誇る「食のみやこ熊本県」。

県広報紙「県からのたより」では、旬の食材を使った地産地消レシピを掲載していきます。

たけのこ・鯛・トマトの春ちらし寿司

熊本の食材 / たけのこ、鯛、ミニトマト

春の訪れとともに食卓も華やか季節です。今回は、熊本県産の鯛をメインに彩り豊かな春ちらし寿司をご紹介します。素材の旨みが引き立ち、見た目も味わいも爽やかな一品です。ぜひご家庭で作ってみてください。

みなさん、ぜひ食べてみてはいよ~

熊本県知事 木村 敬

【材料: 2~3人分】

- 酢飯
- ・米……………2合
- ・昆布(5cm角)……………1枚
- 具材
- ・たけのこ(水煮)……………100g
- ・鯛(刺身用)……………100g
- ・ミニトマト……………6~8個
- ・卵……………2個
- ・絹さや……………10枚
- ・いりごま(白)……………適量

★すし酢

- ・酢: 大さじ3
- ・砂糖: 大さじ2
- ・塩: 小さじ1
- たけのこ用の煮汁
- ・だし: 100ml
- ・醤油: 大さじ1
- ・みりん: 大さじ1
- 【鯛の下味】
- ・酢: 小さじ1
- ・塩: 少々

〈作り方〉

1. 洗った米に昆布を入れて炊飯。炊き上がった後昆布を取り出し、★すし酢を混ぜて冷ます。
2. たけのこは、●たけのこ用の煮汁で5~10分ほど煮て冷ます。
3. 卵を薄く焼き、細く切る。
4. 鯛に酢と塩をふって軽くしめる。(そのまま使ってもOK)
5. ミニトマトは4分割に、絹さやは塩ゆでし、斜め切り。
6. 酢飯を器に盛り、錦糸卵を全体に散らす。たけのこ、鯛、ミニトマト、絹さやを彩りよくなるようにのせ、いりごまをふる。

県からのたよりをスマホでも

アプリ「カタログポケット」
多言語で配信中
Delivering Multi Languages

特集 知ることから始まる、外国人との共生

●令和8年(2026年)3月5日発行 年4回発行(次回は2026年6月に発行予定)



熊本を選んだ仲間と共に。知ることから始まる、外国人との共生

人手不足が深刻な地方の産業。産業を支え、熊本を愛する思いを持つ外国人の方は今や欠かせない「仲間」です。
外国人との共生の第一歩はお互いを知ることから始まります。今回は熊本の農業、介護の現場で活躍する外国人の今を紹介します。

Case1 農業 熊本の農業の現場を支える！ みんなから頼られる加工場リーダー アインさん



株式会社みっちゃん工房

株式会社みっちゃん工房は、益城町でベビーリーフを生産している会社。平成28年から求人に応募がない状況が続いたことで、外国人労働者を受け入れはじめ、現在、6名を雇用。外国人労働者の仕事に取り組む姿勢に、日本人も感化され、組織力が向上するとともに外国人労働者が現場のリーダーを務めるなど、なくてはならない存在になっています。



アインさん
(ベトナム出身)

日本は真面目で技術が高いので、日本で働いて技術を得たいと思っ熊本にきました。日本では、仕事の丁寧さを高いレベルで求められ、戸惑うこともありましたが、優しく教えていただき、今では、加工場のリーダーにまで成長しました。みんなのために働くことができたときにやりがいを感じます。休みの日はみんなで飲み会をしています。日本の冷えたビールが大好きです。もっと頼られるリーダーになれるように頑張りたいです。

アインは仕事にとても真摯で、リーダーに任命されたばかりの時は、大変さに涙しながらも一生懸命に働き、いまではみんなから頼られる立派なリーダーです。外国人労働者は、会社に貢献することで給料をもらっているという意識が高く一生懸命働いてくれます。その姿に日本人が感化され、みんなが同じ方向に向かって働きはじめ、チーム力が高まったと感じます。仕事をする仲間として、さらには友達として欠かせない存在です。



取締役社長
光永カオリさん



みっちゃん工房のベビーリーフ



加工場で働くアインさん



農場での集合写真



畑に有機肥料をまく様子

Case2 介護 資格を活かして熊本の介護を支える！ 介護福祉士としてみんなに愛されるピリマさん



特別養護老人ホームしらぬい荘

しらぬい荘は、宇城市にある特別養護老人ホーム。新規採用職員の獲得が難しくなってきたことなどを背景に令和2年から外国人労働者を受け入れはじめ、現在、29名が従事。外国人労働者を受け入れたことで職場が明るくなり、一緒に働く仲間として、いまでは施設に欠かせない存在となっています。



ピリマさん
(ネパール出身)

私は、高齢者の方の入浴補助や食事介助などの介護ケアを行っています。最初は、熊本弁が分かりませんでした。優しく教えていただき、分かるようになってきました。優しいスタッフのみなさんと一緒に働けること、利用者の方から「ありがとう」と言われることがとてもうれしいです。旅行が好きで、県内はもちろん京都で着物を着たりして、日本文化も楽しんでいます。これからも一生懸命働いて、家族のために母国に家を建てるのが夢です。

最初は、利用者の方が外国人労働者を受け入れてくれるか心配でしたが、みんな笑顔で分け隔てなく接するので、利用者の方からも愛されています。また、一緒に仕事に取り組み、お互いを理解していく中で、「自分たちは外国で仕事しろって言われてもできないよね、だからこの子たちすごいよね」となって、職員同士でリスペクトし合い、「一緒に頑張ろう」という良い空気が生まれています。



スキルアップサポート事業部部長
藤本将光さん



介護に従事するピリマさん



インドネシア実習生交流会



技能実習生の配属



秋祭りの様子

外国人労働者増加の背景と現状

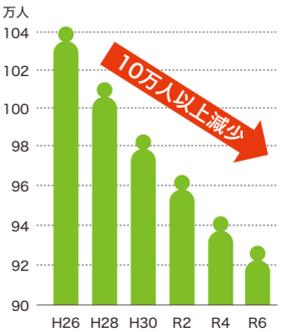
近年、街中や労働現場で、働く外国人を見かける機会が増えていきます。なぜ外国人労働者が増えているのか、データを基にひもといてみます。

Q なぜ外国人労働者が増えているの？



外国人労働者が増加している要因は、県内各産業の“人手不足”です。県内の生産年齢人口(15~64歳)は、10年で10万人以上減少しており、多くの産業で人手不足が深刻化しています。このような背景により、県内の外国人労働者数は2万4千人超(R7.10末時点)と過去最多を更新しています。

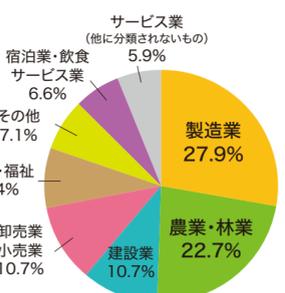
県内の生産年齢人口の推移(15~64歳)



出典：令和6年版 熊本県推計人口調査結果報告

人手不足などの要因により、製造業、農業・林業など多くの産業で外国人労働者が現場を支えている側面があります。

産業別外国人労働者数の割合



出典：熊本労働局 令和7年「外国人雇用状況」の届出状況集計結果

Q 外国人労働者を巡る国の動きは？



外国人との「秩序ある共生社会」の実現に向けて、「外国人の受入れ・秩序ある共生のための総合的対応策」が令和8年1月23日に関係閣僚会議でとりまとめられました。

日本の法やルールの中で、国民と外国人の双方が安全・安心に生活し、ともに繁栄する社会の実現を目指し、幅広い政策が盛り込まれています。



県や商工会議所における取り組み

熊本県の取り組み

外国人サポートセンターを設置しています

外国人の方が熊本で安心して暮らせるよう、多言語での生活相談を実施しています。お近くの外国人の方がお困りの場合など、お気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】
熊本県外国人サポートセンター 080-4275-4489



商工会議所の取り組み

台湾大学生向けのインターンシップで人材を確保

TSMCの熊本進出を契機にニーズが高まる台湾人材を獲得するため、県内企業による就職説明会やインターンシップを実施し、即戦力となる台湾人材の受け入れを進めています。

【問い合わせ先】熊本商工会議所 096-354-6688



人手不足が深刻な中、熊本を愛し、地域産業の一翼を担う外国人は熊本の発展に欠かせない「仲間」です。日本のルールを理解していただくことはもちろん、お互いを理解し合うことが重要です。多くの外国人に熊本を好きになっていただき、母国に帰っても熊本のファンとして活躍していただきたいです。



熊本県知事
木村敬